年 月 日

普诵徵収切替理由書(兼付切紙)

呉市長 宛

指定番号	
事業所名	

普通徴収として取り扱う給与受給者の人数と切替理由ごとの内訳は次のとおりです。

普通徴収切替理由	記号	略号	人数
退職者・5月末日までに退職予定の方 (休職者を含む。)	A	退職等	人
給与の毎月支給額が少なく、特別徴収しきれない方	В	少額	人
給与が毎月は支給されない方(不定期支給)	С	不定期	Д
他の事業主から特別徴収されている方(乙欄該当者)	Eから特別徴収されている方(乙欄該当者) D		Д
普通徴収対象者 合計人数		人	

<u>(i)</u>

該当がある場合は、個人別明細書の摘要欄に、上記A~Dの 記号と略号を必ず記入してください。(右記留意事項2参照)

く 留意事項 >

- 1 この理由書は、左記理由の該当者がいる場合に、**給与支払報告書と併せて提出**してください。 なお、申出の内容については、さらに詳しい事情をお聞きする場合があります。
- 2 普通徴収とする場合は、<u>給与支払報告書の個人別明細書の摘要欄に必ず左記記号と略号</u> (A退職等、B少額、C不定期、D乙欄)を記入してください。
- 3 e L T A X で提出する場合も、上記2と同様に入力し、「普通徴収」欄にチェックしてください。(当理由書の提出は不要です。)
- 4 原則、「特別徴収」ですが、<u>「理由書の提出」及び「摘要欄への記号・略号記入」の2つの</u> 要件(eLTAXの場合は、「摘要欄への記号・略号記入」の要件)を満たしたもののみ普通 徴収とします。

提出時のつづり方

総括表個人別明細書(特別徴収)

普通徴収切替理由書

個人別明細書
(普通徴収)

※「普通徴収切替理由書」の普通徴収対象 者合計人数と普通徴収に該当する個人明 細書の件数が一致することを、必ず確認 してください。

個人別明細書 抜粋



※ 記号「A」の退職者と記号「D」の乙欄該当 者の場合は、個人別明細書の該当箇所に記載が あれば、摘要欄への普通徴収該当理由に係る 記号の記入を省略することができます。